

令和元年度 本牧和田地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績)

— 総括表 —		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
<p>地区社協やまちづくりの会、単位町内会毎で従来から行われている活動は、主体的な住民活動として継続できている。地域住民の中に日頃からのつながりの重要性や高齢者の孤立防止、介護予防に対する共通認識も深まっていることが、活動の継続や新たな展開につながっていると思われる。これらの活動の継続支援のための新たな担い手づくりと、ニーズに添った活動の創出に努力する。</p>		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・5職種で連携し、「物的な社会資源」だけではなく、「人的な社会資源」についても把握し、それを活用できる仕組みづくりを行う。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題の共通認識を深めるため、住民等との協議をする場を広く作っていくよう働きかける。協議体や地域ケア会議を身近な地域で開催する。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業を開始する際に、ゴールを定める。自主化できないものをそのまま続けるのではなく、見直し等を行う。 ・地域の人々が求めるものや課題に沿った事業展開を行い、地域活動に繋げる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・個別課題から見えてくる地域課題について、それぞれの職種の視点で検討し、共通認識を持つことで、連携して事業等を実施する。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の人や当事者家族の活動の場を広げるために、カフェへの参加やボランティアでの参加促進を行う。 ・認知症の正しい理解の為に、サポーター養成講座や認知症についての出前講座の開催、ケアプラザ広報誌等を通じて地域への普及啓発をする。
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		

令和元年度本牧和田地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回以上、全職員対象に公正・中立に関する研修を行います。 ・サービス事業者等の紹介に当たっては、特定の事業者等に偏らず、利用者のニーズに添って複数事業の紹介を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回以上、全職員対象に危機管理意識の向上、法令遵守に関する研修を行います。 ・ヒヤリハット報告から課題や傾向を分析し、事故防止等に活用します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できている。	介護認定を受けた利用者が、可能な限り在宅で自立した日常生活がおくるため、必要なサービスを適切に利用できるよう、利用者及び家族の選択に基づいた計画を作成し、実行できている。										
職員体制	看護師(管理者)1名 主任介護支援専門員1名	主任介護支援専門員(管理者)1名 介護支援専門員2名										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護										
目標	利用者の意思を尊重し、個別性に配慮した計画を作成し、自立した日常生活(要介護状態の予防、軽減または悪化の防止)を営むことができるよう支援します。	利用者の意思を尊重し、個別性に配慮した計画を作成し、自立した日常生活(要介護状態の予防、軽減または悪化の防止)を営むことができるよう支援します。										
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:30~15:30 【定員】 35人	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:30~15:30 【定員】 35人										
実費負担	なし	なし										
職員体制	管理者1名・生活相談員3名・介護職員11名 看護師兼機能訓練指導員4名・運転員3名	管理者1名・生活相談員3名・介護職員11名 看護師兼機能訓練指導員4名・運転員3名										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

平成31年度「横浜市本牧和田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	14,637,491		14,637,491		14,637,491	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料			0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他 (指定管理充当分)	0		0		0	
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)	3,587,500		3,587,500		3,587,500	
その他 (提案時控除 法人負担分)	145,529		145,529		145,529	
収入合計	18,370,520	0	18,370,520	0	18,370,520	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,544,000	0	10,544,000	0	10,544,000	
本俸	6,964,000		6,964,000	0	6,964,000	
社会保険料	1,039,000		1,039,000	0	1,039,000	
手当計	2,484,000		2,484,000	0	2,484,000	
健康診断費	51,000		51,000	0	51,000	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	0	6,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
事務費	1,573,000	0	1,573,000	0	1,573,000	
旅費	10,000		10,000	0	10,000	職員出張時交通費
消耗品費	215,000		215,000	0	215,000	
会議随費	0		0	0	0	
印刷製本費	224,000		224,000	0	224,000	
通信費	380,000		380,000	0	380,000	郵送料、通信費
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	260,000		260,000	0	260,000	複合機・パソコンリース料
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	45,000		45,000	0	45,000	
職員等研修費	5,000		5,000	0	5,000	
振込手数料	5,000		5,000	0	5,000	
リース料	5,000		5,000	0	5,000	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	424,000		424,000	0	424,000	物品修理、委託費、保守費、諸会費
事業費	292,000	0	292,000	0	292,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業	250,000		250,000	0	250,000	
管理費	5,118,000	0	5,118,000	0	5,118,000	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	
光熱水費	3,413,000	0	3,413,000	0	3,413,000	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	519,000		519,000	0	519,000	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算：指定額
機械警備費	234,000		234,000	0	234,000	
設備保全費	214,000	0	214,000	0	214,000	
空調衛生設備保守	0		0	0	0	
消防設備保守	0		0	0	0	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	214,000		214,000	0	214,000	
共益費	0		0	0	0	
その他	264,000		264,000	0	264,000	
公租公課	843,520	0	843,520	0	843,520	
事業所税			0		0	基本的に、この行は入力しません
消費税	843,520		843,520	0	843,520	
印紙税			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他 ()			0		0	基本的に、この行は入力しません
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	基本的に、この行は入力しません
本部分			0		0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0		0	基本的に、この行は入力しません
二一対対応費			0		0	基本的に、この行は入力しません
支出合計	18,370,520	0	18,370,520	0	18,370,520	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入			0	0	0	自主事業への参加料等
自主事業費支出			0	0	0	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入	0		0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0		0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0		0	

平成31年度「横浜市本牧和田地域ケアプラザ」
 収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	23,322,000		23,322,000		23,322,000	横浜市より
指定管理料（介護予防）	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業（包括）	0		0		0	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0		0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理料充当）	0		0		0	
その他（提案時控除 法人負担分）	1,150,000		1,150,000		1,150,000	
収入合計	30,412,000	0	30,412,000	0	30,412,000	

支出の部

緑に着色した科目のみでなく、その内訳にあたる各科目についても、可能な限り入力してください。

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,185,000	0	27,185,000	0	27,185,000	
本俸	14,259,000		14,259,000		14,259,000	
社会保険料	3,472,000		3,472,000		3,472,000	
手当計	9,335,000		9,335,000		9,335,000	
健康診断費	95,000		95,000		95,000	
勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000		24,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	784,000	0	784,000	0	784,000	
旅費	23,000		23,000		23,000	職員出張時交通費
消耗品費	205,000		205,000		205,000	
会議ठी費	0		0		0	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	310,000		310,000		310,000	郵送料、通信費
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	160,000		160,000		160,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	46,000		46,000		46,000	
職員等研修費	5,000		5,000		5,000	
振込手数料	20,000		20,000		20,000	
リース料	5,000		5,000		5,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	10,000		10,000		10,000	
事業費	1,114,000	0	1,114,000	0	1,114,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業（包括）	24,000		24,000		24,000	
指定管理料充当 事業（介護予防）	151,000		151,000		151,000	
指定管理料充当 事業（生活支援）	309,000		309,000		309,000	予算：指定額
管理費	1,329,000	0	1,329,000	0	1,329,000	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算：指定額
光熱水費	875,000	0	875,000	0	875,000	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	139,000		139,000		139,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
機械警備費	64,000		64,000		64,000	
設備保全費	55,000	0	55,000	0	55,000	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	55,000		55,000		55,000	
共益費	0		0		0	
その他	70,000		70,000		70,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	基本的に、この行は入力しません。
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	30,412,000	0	30,412,000	0	30,412,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	0		0		0	自主事業への参加料等
自主事業費支出	0		0		0	自主事業経費
自主事業収支	0		0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入			0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出			0		0	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

平成31年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市本牧和田地域ケアプラザ

平成31年4月1日～平成32年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	0		0	3,000		3,000	19,550		19,550	75,300		75,300	0		0
	その他	3,400	0	3,400	0	0	0	530	0	530	638	0	638	3,600	0	3,600
	事業・負担金収入	3,400		3,400	0		0	0		0	0		0	3,600		3,600
	受託事業収入	0		0	0		0	350		350	0		0	0		0
	その他事業収入	0		0	0		0	0		0	331		331	0		0
	利用者等外給食費収入	0		0	0		0	0		0	270		270	0		0
	雑収入	0		0	0		0	180		180	37		37	0		0
		0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
	収入合計(A)	3,400	0	3,400	3,000	0	3,000	20,080	0	20,080	75,938	0	75,938	3,600	0	3,600
支出	人件費	0		0	0		0	16,779		16,779	53,464		53,464	0		0
	事務費	0		0	73		73	527		527	11,424		11,424	0		0
	事業費	0		0	0		0	0		0	7,812		7,812	0		0
	管理費	0		0	0		0	0		0	4,792		4,792	0		0
	その他	2,160	0	2,160	2,160	0	2,160	21	0	21	5,491	0	5,491	0	0	0
	利用者負担軽減額	0		0			0	0		0	0		0	0		0
	消費税	0		0			0	21		21	6		6	0		0
	介護予防プラン委託料	2,160		2,160	2,160		2,160	0		0	0		0	0		0
	施設使用相当額			0			0	0		0	3,588		3,588	0		0
	固定資産取得支出			0			0	0		0	200		200	0		0
リース債務の返済支出			0			0	0		0	1,427		1,427	0		0	
利用者等外給食費支出			0			0	0		0	270		270	0		0	
支出合計(B)	2,160	0	2,160	2,233	0	2,233	17,327	0	17,327	82,983	0	82,983	0	0	0	
収支 (A)-(B)	1,240	0	1,240	767	0	767	2,753	0	2,753	-7,045	0	-7,045	3,600	0	3,600	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

本牧和田地域ケアプラザ

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	

事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	参加人数
1	楽笑サロン さつき会 (高齢者運動・健康づくりサロン)	H19	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	運動プログラムと定期的な外出機会の提供を通して、在宅高齢者の運動習慣と他者との交流機会を維持し、閉じこもり生活を防ぎ、介護予防を促進する。	運動講師指導のもと、椅子に座ってできるストレッチ運動とベタンク等のレクリエーション。 通年毎週(火) 13:30~15:00 地域の小中学生との交流の場としても活用		
2	認知症予防学習・交流サロン「なごみ」 臨床美術「アートでなごみ」	H22	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	音読、計算等を行う学習時間や臨床美術士が提供する美術プログラムと参加者同士の交流を通して在宅で暮らす高齢者の認知症及びその他の認知機能障害を予防する。定期的な外出機会と交流の場の提供により、地域での孤立・閉じこもり生活を予防する。	①音読、計算等を行う学習プログラム ②臨床美術士が提供する美術プログラムの実施 ①②共通プログラム ・参加者同士の歓談やレクリエーションによる交流、情報交換 ・健康な生活を送るための情報提供 ・子育てサロンに参加する親子との交流通年 通年毎週(木)10:00~12:00		
3	子育てサロン	H17	1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	子育て中の親子が集える場の提供をすることで、地域の養育者や子ども同士の交流を促進する。参加者同士の情報交換、育児イベント等の情報提供を通し、養育者の孤立を予防する。	子育て中の親子で集えるサロン形式で実施。主任児童委員、民生委員児童委員と連携し運営する。 通年・毎月第3木曜日 10:00~12:00開催		
4	男の料理	H19	1 地域交流	7 その他		1 優先的に取り	団塊・シニア世代男性の地域活動参加へのきっかけとなる場の提供。男性同士が調理・昼食会を通して地域の中での仲間作りを行う。	調理をする機会の少ない男性が、自分たちでも出来るように、ボランティアやCP職員の支援を受け、買い物~片づけまで一連の調理を行う。 また、歓談しながら食事をして交流をはかる。 *4月・6月・10月・2月 第4土曜日		
5	お散歩カフェ ホッと	H28	5 共催(1と3)	5 地域		1 優先的に取り	独居や閉じこもりがちな高齢者等を含め、誰もが気軽に立ち寄れる居場所づくりを目指す。またボランティア等の活動を支援する。	「誰もが立ち寄れるカフェ」として、開催。地域で活動する団体等をゲストとして招き、歌や講話などを行うこともある。また、カフェのサポーターとして活動する団体が、手作りの茶菓等を提供したり手作業等を実施したりする活動の場としても活用。 通年・毎月 第3水曜日 13:00頃~15:00		
6	Go Go健康! 介護予防講座 介護予防普及強化 業務委託事業	H18	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取り	介護予防の普及啓発。体力づくりや口腔、栄養などの講座を行うことで、できるだけ要支援、要介護状態にならないことや住み慣れた地域で生活が継続できることを目指す。	①本牧和田CP: 毎月第2・第4(金) *8月3月休会 13:30~15:00 ②圏域内の町内会館等5ヶ所 開催日時調整中		
7	介護者のつどい	H26	2 包括	5 地域		2 発展させるね	高齢者等の介護者を対象に、日頃の介護疲れを癒し、また同じ悩みや経験を持つ介護者と交流することで在宅介護の継続を図る。	①介護者が介護についての悩み等を話し合い、また情報交換を行う。 ②医療や介護の専門職等が介護に役立つような講義や助言を行う。 ③介護者が精神的に安定しリラックスできるような講座の実施 ④その他 ○年3回程度 本牧和田CPにて開催		
8	認知症サポーター養成講座	H25	2 包括	5 地域		2 発展させるね	認知症になっても住み慣れた地域で安心して、その人らしく生活を続けるために、認知症の正しい知識と対応方法を知り、地域ネットワークの構築強化と地域のニーズに対応できる力を養う。	①地域の認知症キャラバンメイトと協力し、養成講座を実施。 ②地域の団体等や小中学校等に向けて、講座開催の案内をする。 ③認知症サポーター養成講座を修了した人が活動する場の提供 ④その他 必要な活動		
9	みんなdeごはん	H30	3 生活支援体制	1 高齢者		1 優先的に取り	高齢者等の孤食を防止高齢者が気軽に食事ができる場所の提供と、社会参加することにより生きがいに繋げる。担い手についても社会参加・社会貢献を通じ支え合いのネットワークが広がることを目指す。	地域の協力者とともに、一緒に作り一緒に食べる。また「食」を考える場としても活用するため、協力者から食材の提供(フードドライブ)なども実施している。今後は自主化も目指し活動。 外出が難しい人には送迎等の支援を行う。 *奇数月の第4土曜日		
10	地域ケア会議	H26	7 共催(1と2と3)	5 地域		1 優先的に取り	住み慣れた地域で安心して、その人らしく生活を続けることができるように地域ネットワークの構築強化。	①個別レベル会議を通じて地域課題を把握する。(年2~3回程度) ②包括レベル会議で地域課題を地域住民や多職種で検討する。(年1回程度)		

平成 31 年 2 月 26 日

平成 30 年度中区地域ケアプラザ 事業実績評価結果概要（兼事業計画コメントシート）

本牧和田地域ケアプラザ

総合評価 [A]

事業実績評価概要 → 事業計画書コメント

(区より)

(ケアプラより)

■ 全事業共通

<p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区社協といった会議や地域イベント等の場に積極的に参加し、地域ニーズの汲み取りやケアプラザからの情報提供など両方向からの地域支援を行っています。 ・地域福祉計画については、地域とともに中間振り返りを行っていただきましたが、第 4 期策定に向けて、更なる計画推進をお願いします。計画推進に向けた地域支援チームでの地域情報の共有や、地域課題の解決のためのアセスメントを期待します。 	<p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉計画の第 4 期策定に向けて、地域支援チーム等や地区社協の会議等を活用したり、日頃対応する相談・支援業務や自主事業等、また介護保険事業等での情報を分析したりすることで、継続した地域アセスメントを実施します。 ・以前から継続している地域課題や、新しく発見された地域課題の解決に向けて、行政や介護保険事業所、医療機関等の関係機関や地域と連携し、取り組みを進めていきます。
---	--

■ 地域活動交流事業

<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動や社会資源を活用した担い手の育成や新規の地域活動団体の発掘といった取組から分かるように、今年度の重点目標を上回る事業が行われています。 ・様々な住民を対象とした積極的な地域支援ができています。今後も、地域の身近な相談窓口、誰もがいつでも参加しやすい居場所づくり、福祉保健のための活動スペースの提供といった様々な役割を担っていただくようお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年に引き続き、地域活動や社会資源を活用した担い手の育成や新規の活動団体の発掘に取り組みます。特に新たな担い手の育成は急務であるので、他の事業等と協力して取り組みを進めます。 ・地域の身近な相談窓口として、幅広い役割を担うよう、情報収集等に努め、変化する住民ニーズに合わせた事業を展開するよう努めます。
--	---

■ 生活支援体制整備事業

<p>・地域包括支援センターやケアマネジャーが把握している個別ケースの課題を地域住民や地域にある医療・福祉関係者と協働で居場所づくりの支援をしていただきました。次年度は、新たな担い手の育成や居場所活動から生活支援等の活動の広がりを参加者と共に検討していただくことを期待しています。</p>	<p>・昨年度実施したアンケート等を活かし、地域の課題解決に向けた取組を実施します。また近隣のケアプラザと連携し、エリアを越えた事業の取組や、新たな担い手の発掘等に取り組みます。</p> <p>・地域ケア会議等で明確になった課題について、地域包括支援センターや地域活動交流事業と共に取り組みを行い、協議体等の実施に努めます。特に「必要な情報が必要な人に届く」ということを目指し活動していきます。</p>
--	---

■ 地域包括支援センター運営事業

<p>・地域ケア会議や協議体の開催、地域のサロン、食事会等の活動を継続することで、地域のネットワークを効果的に広げていきます。また、介護予防の分野でも地域のボランティアグループの活動を効果的に支援し、住民同士の主体的な取組を後押ししていただいています。今後も、関係機関との連携を強化しながら、住民がいきいきと安心して暮らしていける地域づくりを推進していくことを期待しています。</p>	<p>・必要な情報が必要な人に届くために、また地域の人々が自身で選択していけるように情報発信の部分でも地域や地域の事業所と連携を深めていきネットワーク構築に努めます。</p> <p>・地域ケア会議等により地域課題把握に努め、協議体の開催や地域のサロン、食事会等の活動時に情報発信できるように努め、住民同士が地域課題へ主体的に取り組めるよう働きかけます。</p>
--	--

区の評価概要に対して、31年度の目標等について右側の欄に簡単に記入し、事業計画書と一緒にご提出ください。